

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000051
事業所名	グループホーム白珠

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 「オレンジカフェ」を月1回地域に開放し、認知症相談に繋げている。 2月に1 度老人会の歌声喫茶に参加している。 多様なボランティア（傾聴、フォークダンスなど）の参加を得るため、様々な関係づくりを行い繋がりを広め、拡充している。 豊橋総踊りでのサテライト会場参加など地域行事への参加がある。	評価	○
重点項目②	入居者全員、家族、地域、自治会長、民生委員、地域包括支援センターなど多くの参加者での開催を行って、運営報告、事業報告、提案、相談、等行っている。 推進会議時に地域の子供たちとともに、他事業所の参加も得て、ポン菓子工場の見学を通じ、推進会議の多様化を模索し、活性化を図っている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 豊橋市の取り組みであった「のんほい」運動を引き継ぎ、校区との関係強化を図っている。 社会福祉協議会行事の「いきいきフェスタ」への作品出品や、地域包括支援センターの行事参加など、行政、地域との連携を深めている。 豊橋、その他行政主催の研修会へ毎月のように参加している。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会、推進会議開催時、行事への参加など頻繁に多数参加があり、様々な意見交換、要望意見を収集し、ケアに繋げている。 家族アンケートを実施し、言いにくい意見、要望などを、吸い上げる工夫がある。 法人ブログの活用で、常時状況がわかる情報発信がある。 常時レクレーションの中味などへの入居者意見の反映や、ケアの充実へ、意見要望を聴き取っている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○ ○ ○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	×	○	○	○	○				